

4 前山梅森坂安心安全まちづくり協議会

(名東区)

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	前山梅森坂安心安全まちづくり協議会
2 事業名	前山学区・梅森学区住宅対象侵入盗・自動車盗撲滅事業
3 事業実施結果	<p>前山梅森坂安心安全まちづくり協議会は、11 年前に暴力団事務所の建設という大問題に直面したため、自分たちの街は自分たちで守ろうと住民が一致団結して立ち上がった。</p> <p>その後、弁護団の指導のもと、やれることは何でもやる決意で、県、市、警察、防犯協会等の強力な援護もあって、これまでに、15 回の「前山梅森坂安心安全まちづくりの集い」の住民集会を開催した。</p> <p>この間には「警察官立ち寄り所の設置」暴力団事務所禁止の「暴力団排除条例の改正」暴力団事務所とこれに類する建築物の禁止の「建築協定認可」と昨年からはじめた「地域自主防犯活動活発化促進事業」等の成果によって、この問題の土地所有者から新しい土地開発会社に所有権移転され、住民が臨んでいた新しい街づくりが 12 月 1 日の第 15 回住民集会で土地開発会社から発表された。</p> <p>11 年間の活動の経験を踏まえて、今後とも暴力団排除の活動を展開しつつ、より「安心安全なまちづくり」に努める。</p> <p>1 活動活発化、パトロール体制強化（A 事業）</p> <ul style="list-style-type: none">○ 徒歩によるパトロール 防犯ベストを着用して、各区域のパトロール員で区域内を点検・監視。○ 青色回転灯装備車両（青パト）による防犯パトロール<ul style="list-style-type: none">・ 午前 7 時 30 分から午後 9 時 30 分までの間・ 毎週 2 回（火曜日・金曜日）・ 約 1 時間 10 分（走行距離約 12km）・ 区域内を 40 名の防犯パトロール隊員によって、住宅対象侵入盗、自動車盗、子供の通学時の安全確認、その他犯罪防止をマイクで呼びかけ巡回点検・監視。○ 12 月 2 日、青パトと徒歩によるパトロール隊員の年末特別警戒を実施。

- 12月6日、トヨタカローラ名古屋から青色回転灯装備車両の寄贈を受け、名東警察署で贈呈式と前山コミュニティセンターで出発式を行った。(これまでの軽四青パトから普通車に変更・強化)
- 12月14日、青パト隊員の高齢化に伴い、町内の回覧により新たな隊員募集を地域住民に呼びかけた。
- 毎月1回、第1日曜日に、のぼり旗の設置状況の確認をするため徒歩でパトロール。
- 地区に設置された防犯カメラの作動状況の点検を行うとともに、犯罪防止の効果を上げるための広報活動の実施。



徒歩によるパトロール



年末特別警戒



青パト贈呈式



防犯カメラ作動中



青パト出発式

2 防犯啓発キャンペーン（B事業）

住宅対象侵入盗及び自動車盗の防止のため、街頭において、啓発チラシ、啓発品の配布、ナンバープレート盗難防止ネジ取付けのキャンペーンを実施した。

- 9月27日（金）西友高針店西側にて秋の県民運動期間に防犯啓発キャンペーン実施

- 10月17日（木）梅森荘バス停付近で防犯啓発キャンペーン実施
- 10月2日（土）県営高針住宅で防犯啓発キャンペーン実施
- 11月17日（日）牧野ヶ池緑地公園駐車場で名東警察署と共同でナンバープレート盗難防止ネジ取付けを82台の車輛に対し実施（ネジは150個購入）



西友高針店キャンペーン



梅森荘バス停キャンペーン



県営高針住宅キャンペーン



ナンバープレート盗難防止ネジ



ナンバープレート盗難防止ネジ



ナンバープレート盗難防止ネジ

- 12月1日（日）梅森坂小学校体育館で第15回安心安全まちづくりの集いを実施

500名の参加者と名東区長・県警本部・名東署長・名東区選出の全公職者・名東区防犯関係者、名東区の全学区から約60名の応援参加と民暴関係弁護士11名の参加により盛大に開催。

愛知県警察音楽隊（40名）の演奏と女性隊員による防犯啓発活動で盛り上がった。

本事業の報告、防犯活動についての講話のほか、暴力団追放に関する講演の報告を行った。



音楽隊演奏会の写真



名東区長の挨拶



名東警察署長の挨拶



県警本部の講演



自主防犯活動活発化促進事業の報告



集会の新聞記事

○ 人材育成講座 講師 村橋弁護士

「前山梅森坂安心安全まちづくり協議会の人材育成と今後の方向性について」と題して後継者育成と世代交代を図るため、10月26日梅森坂小学校特活室で講習会を行った。

- ・この中でこの運動は住民の団結力でその目的を達成することができた。
- ・しかし、これまでに11年の歳月が過ぎ、携わってきた人達はみんな高齢化している。この機会を捉えて安心で安全で楽しくて住み良い街づくりを改めて考えなければならない。
- ・地域住民のボランティア活動として幅広い層から募集して、新しい街づくりの委員会を形成していかななくてはならない。
- ・具体的に地域の活動を洗い直して、自分たちの街は自分たちで守るため新しい運動を創る事が提案された。



人材育成方策の講座の写真

3 地元企業、隣接地域と防犯パトロール等実施（C事業）

第2回の地域自主防犯活動活発化促進事業のキャンペーンでは、前山梅森坂両学区で延べ237名の学区役員と青パト隊員によって、地域住民や通行人に対しチラシ・啓発品配布を行い、のぼり旗の掲出とメガホンで住宅侵入盗や自動車盗の被害、ニセ電話詐欺の防止等を訴え防犯活動を促進、自主防犯活動活発化促進事業の広報活動として学区の回覧に防犯チラシを配布した。

学区内の事業者・病院・個人駐車場等に、「空き巣にご用心」「自動車盗に注意」「防犯パトロール実施中」「防犯カメラ設置」「安心安全まちづくり」「特別警戒中」「ニセ電話詐欺」の7種類の名東警察署の名前入り防犯のぼり旗を掲出して防犯啓発活動を実施するとともに、防犯チラシ約4,500枚配布・ポスター80枚を学区の掲示版等に貼付した。

（のぼり旗の設置場所）

- 東山自動車学校 3本
- 国立病院機構東名古屋病院 39本
- 三協自動車株式会社 2本
- トヨタカローラ愛知株式会社名東梅森坂店 3本
- 日産プリンス名古屋販売株式会社高針店 3本
- JA名古屋高針店 3本
- 名古屋梅森坂郵便局 3本
- 名古屋高針郵便局 3本
- 名古屋銀行梅森支店 2本
- マツモトキヨシ名東新宿店 3本
- ドラックスギヤマ香久山店 3本
- 高針県営住宅 47本
- 梅森坂保育園駐車場 11本
- コミセン・公民館・集会場等 25本
- その他駐車場等 20本



のぼり旗（加藤氏の駐車場）



のぼり旗（日産プリンス高針店）



のぼり旗（名古屋銀行梅森支店）



のぼり旗（梅森坂郵便局）



のぼり旗（前山コミセン）



のぼり旗（東山自動車学校）



のぼり旗（マツモトキヨシ薬局）



のぼり旗（牧の里公民館）



のぼり旗（高針郵便局）



のぼり旗（トヨタカローラ愛知）

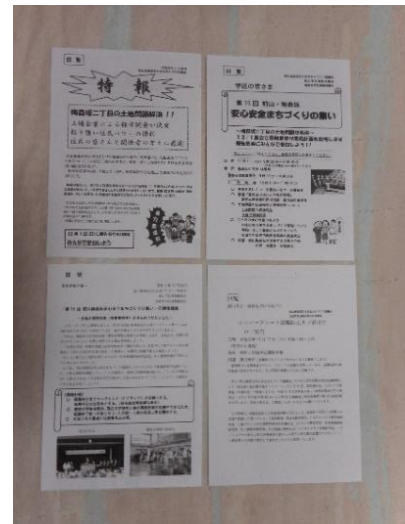


名東署の署名入りのぼり旗 7種類

(啓発品の写真)



タオル・ポケットティッシュ等



チラシ等

4 あいさつ・声掛け運動 (D事業)

- 街頭キャンペーンにおいては、留守にする場合など近所同士の声掛け、見慣れない人に地域で連携して安心安全は挨拶から始めよう、子供の登下校時にあいさつ声掛け運動をマイクで呼びかけを行う。
- 区域内にあいさつ声掛け運動ののぼり旗を掲出して啓発活動を行った。



子供の登校時の見守り活動写真

5 犯罪防止環境整備（E事業）

- 防犯カメラの設置状況の確認、ステッカーのぼり旗により防犯カメラの設置地区であることを訴え犯罪防止に努めた。
- 青色回転灯装備車両（青パト）の軽四車両から普通車両に換え、より住宅対象侵入盗、子供の登下校時の安全確認等をマイクで呼びかけ強化を図った。
- 学区の役員や関係者の自家用車に地域安全運動実施中のマグネットシートを貼り付けて防犯活動の啓発促進を図った。



マグネットシート

4 成果と課題
及び今後の
取組み

1 事業実施の成果及び課題

ア 成果

- 徒歩パトロールや青パトによる巡回監視防犯活動が住民に浸透し、時には玄関に出て手を振ってくれるようになり、またパトロール隊員に加入する者もいた。
- 青パトによるマイクで住宅対象侵入盗の注意喚起や犯罪防止の呼びかけ・防犯カメラ設置や、のぼり旗や看板での広報活動は住民にとって安心感が生まれている。
- 多くの住民、通行人に対して実施した街頭啓発キャンペーンは、地域安全運動のチラシ啓発品の配布とマイクで呼びかける事によって防犯意識を高めることにつながったと考えている。

- 7種類のものぼり旗掲出・ナンバープレート盗難防止ネジ取付けの実施・マグネットシート貼付・によって住民、通行人に自主防犯活動の促進と地域安全運動が実施できた。
- 今回の活動により、11年間の粘り強い住民運動が実を結び、このように住民が一致団結すれば安心安全が守れることが広く示すことができた。

イ 課題

当協議会としては最大の目的は達成できたものの、これで気を緩めることなく、新しい街づくりができるかが今後の課題となる。

また、活動できる役員の高齢化が深刻な問題であり、次世代への引き継ぎが大きな課題である。

2 今後の取組み

名東区全体では、これまでの活動により住宅対象侵入盗・自動車盗は減少しているが、まだ皆無になったわけではない。また、特殊詐欺対策、子供や高齢者の安心安全など課題も山積しており、住民の期待に応えて、今までの経験を生かして取組んでいきたい。